



立て心よ 行け私よ

No. 6

文責: 齊藤 正一

自分の身は自分で守る～洪水を想定した避難訓練

9月1日は防災の日でした。浸水想定区域となっている本校では、学校のすぐ横を流れる百々川が越水しそうという想定で、垂直避難の避難訓練を行いました。校舎の1階で生活する生徒のみなさんは、2,3階へ避難。2,3階で過ごす生徒のみなさんは、ハザードマップを確認し、自宅から最寄りの避難場所までの移動方法を考えました。初めての訓練でしたが、どの学年の生徒も、自分の命を自分で守ろうとする真剣な態度で臨むことができました。

【避難訓練 校長先生のお話より】

令和元年10月12日(土)～13日(日)19号台風により、千曲川が決壊し、長野の長沼や豊野地区等への被害、また、須坂の相之島地区等への被害があったことは記憶に新しいことと思います。

これはその時の百々川の写真です。墨坂中より2km下流 百々川新橋(中島)から下流方向の写真です。墨坂中の辺りでも堤防の越水まであと1m位に迫ったということです。

今回の訓練は洪水を想定したものです。本校の南側には一級河川の百々川が流れています。その百々川が氾濫するという想定での訓練でした。

百々川の氾濫が少しでも危惧されれば、まずは安全な内に下校になります。さらに避難が間に合わないくらいの超急激な大雨が降り、越水、つまり堤防を越えて水があふれる危険性があつたときに、今回の避難方法である垂直避難ということで、校舎の2階以上への避難となります。地形学上、百々川が決壊してあふれても、本校がある場所では本校の2階までは水は来ない想定になっているそうです。



天災は私たちの生活に予測できない変化をもたらすことがあります、そのような状況に備えることは非常に重要

です。洪水は大雨や河川の氾濫などで発生し、私たちの安全を脅かすことがあります。

洪水が迫っている際、冷静な判断と迅速な行動が求められます。まず、自分の安全を最優先に考え、危険な場所から遠ざかることが重要です。そして、周囲の人々にも気を配り、お互いに助け合いながら避難する方法を知っておきましょう。

訓練を通じて学ぶことは、今後の生活にも役立つものです。自宅や学校での避難計画を家族や友達と共に話し合い、危険な状況に対する準備を整えておきましょう。



第1回学校評価生徒アンケートの結果

1学期に、生徒のみなさんに回答してもらった、学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。

今回のアンケートで質問をした全22項目で肯定的評価(A:そう思う B:どちらかといえばそう思う)の割合が高くなりました。全項目の肯定的評価の割合は平均で92.5%、昨年度よりも1%増えていました。墨坂中学校の生徒のみなさんの多くが、充実した学校生活を送っている、学校生活に満足している、ということが言えます。

生徒のみなさんの回答の傾向を、これからの学校生活に活かせるよう、(1)学校生活全体(2)学習(3)生活や行動に分けて、詳しくみていきたいと思ひます。

(1) 学校生活全体について

「グランドデザイン」には、学校評価の【評価指標】が示されています。「①学校に来るのが楽しい。」、「②学校には相談できる友だちがいる。」、「⑧2人・ローテ担任制はよい(有効)と思う。」の3項目は、すべて90%以上が肯定的な回答となり、【評価指標】を超えることができました。他の項目も肯定的な回答が90%を超えています。

一方で、肯定的ではない回答をした生徒の思いを受け止め、2学期以降の生徒理解・生徒支援につなげていきたいと思ひます。特に、D評価(そう思わない)と回答した生徒については、学級・教科・部活等、学校生活の様々な場面か

ら注意深く様子を見守り、思いに耳を傾けて、支援をしていきたいと思ひます。

項目によっては、学年ごとに回答傾向の違いがあります。二人担任制やローテーション担任制については、肯定的な受け止めがある一方、否定的な回答やどうしてこの仕組みがあるのか説明を求める意見も見受けられます。仕組みとして、二人担任やローテーション担任制は、一人担任に比べ、生徒一人一人に寄り添い、声に耳を傾けることのできる利点があります。この利点を最大限生かせるようにしていきます。

1 学校生活全体について		肯定的回答	評価指標
1	学校に来るのが楽しい。	91.3	90
2	学校には相談できる友だちがいる。	92.1	90
3	一人ひとりが大切にされている雰囲気がある	91.1	
4	学校は命の大切さや仲間の大切さについて教えてくれる	97.5	
5	学校は地震や火事、不審者への対応の仕方をきちんと教えてくれる	98.5	
6	自分の生き方や将来の進路について考えたり情報を得たりする機会がある。	93.3	
7	学校の施設は整備されていて、気持ちよく使える。	98.3	
8	今年度の3学年の二人担任制や1、2学年のローテ担任制はよいと思う。	91.6	90

(2) 学習について

8項目中5項目で肯定的な回答が90%を超え、2項目については80%後半でした。

「⑨授業では、先生の話や友だちの発表を聴くことができる。」99.3%と落ち着いた学習環境にあることがうかがえます。「⑩授業の内容がわかる。」は91.6%となり、【評価指標(問題解決力)】の90%を達成しています。

「⑩授業では、質問したり意見を述べようと努力したりしている」が昨年度1学期比+1.4%(一昨年度比

18.5%増)の89.9%と伸びています。感染症拡大防止のための制限がなくなるとともに、タブレット端末の使い方も習熟してきました。「小グループでの協働的な学び」の学習場面やタブレット端末を活用しての共同追究の場面が増え、生徒同士が意見を述べたり、質問し合ったりすることが大切にされています。課題把握場面や全体追究場面だけで発言が求められる授業からの改善が見られます。

学習については、詳細に見ていくと、肯定的評価B(どちらかといえばそう思う)の生徒をA(そう思う)に引き上げていくという課題があります。これは、昨年度の

課題からの継続となります。引き続き、「墨坂授業の3『ある』」、具体としては「問いや願いがある授業」「友との対話がある授業」「振り返りがある授業」を軸に、生徒自身が自分からより前向きに取り組んでいける授業の構築をしていきます。

「⑬宿題以外に、予習や復習など自分で考えた学習を家でしている。」が68.3%となりました。昨年度の66.1%からわずかですが増えています。学年毎に取り組みに差が見られますが、一昨年度から導入したフォーサイト手帳やタブレット端末の使用により、自律的な学習ができるよう、【評価指標(自己更新力)】である75%を超えることを目指します。

2 学習について		肯定的回答	評価指標
9	授業では、先生の話や友だちの発表をしっかりと聴くことができる。	99.3	
10	授業では、質問したり意見を述べようとしたり努力している。	89.9	90
11	授業では、大切と思われることはメモをとっている。	93.3	
12	教科の課題や提出ノートはきちんと出している。	88.1	
13	宿題以外に、予習や復習など自分で考えた学習を家でしている。	68.3	75
14	先生は、一人ひとりが学習内容を身につけられるよう工夫して学習を進めてくれる。	94.8	
15	授業の進む早さはちょうどよい。	91.8	
16	授業の内容がわかる。	91.6	90

(3) 生活や行動について

6項目中5項目で90%以上を超え、落ち着いた生活を送っている様子がうかがえます。

「⑳生徒会や学級の活動などは、互いに協力して行われている」「⑰「進んであいさつ」することを心がけている」「⑱力を込めて4回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。」3項目ともに【評価指標】を達成しています。清掃では、校舎への愛着や感謝等、発達段階に応じた心情面に迫る働きかけを行ってきました。その結果、学級総合での取り組みにつなげる学級(2-1)もありまし

た。一方で学年による意識の差も明らかになりました。本校の伝統として大事にしてきた力であり、他者関係力と自己更新力を高める大切な活動として、生徒会活動とも連携(先輩が自覚をもつきっかけとなる縦割り清掃の実施等)して、今後も力を入れていきたいと思ひます。

3 生活や行事について		肯定的回答	評価指標
17	「進んであいさつ」することを心がけている。	96.3	95
18	「力をこめて四回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。	86.4	80
19	身支度を整え、無言清掃ができています。	93.3	
20	生徒会や学級の活動などは、互いに協力して行われている。	97.5	95
21	多くの仲間は、集団生活のマナーやルールを守って生活している。	98.0	
22	キャンプや修学旅行、文化祭などの行事は楽しみである。	93.6	

未来を生きるヒント 長野教弘様から図書を寄贈していただきました

9月6日(水)、公益財団法人日本教育公務員弘済会長野支部(以下、長野教弘と呼びます)の参事 高橋信一郎様が来校し、図書の寄贈式が行われました。長野教弘は、教育や文化の向上と発展、教育関係者の福祉向上のために活動をしている団体です。この度、教育文化助成事業の一環として、墨坂中学校に5万円分の図書を寄贈してくださいました。

選書は図書館の町田先生にしてくださいました。これからの未来を生きるみなさんにとって、知っておきたいことが書かれていたり、考えるきっかけを与えてくれたりする図書資料を選んでいただきました。昇降口図書館で閲覧できますし、手続きをすれば貸し出しもしています。まずは、手に取って、どんなことが書かれているか眺めてみてください。

《寄贈していただいた本》

- 『SDGsを実現する 2030年の仕事未来図』全4巻
- 『調べてみよう!国際機関の仕事』全3巻
- 『今、世界はあぶないのか第2期』全4巻
- 『どうなっているの?投資のしくみ』全3巻
- 『探してみよう!マークで学ぶSDGs』全4巻
- 『決定版コンピュータサイエンス図鑑』



秋のPTA作業 ありがとうございました



て、30分ほどできれいに草を刈ることができました。後半の草の片付けも、クラスごとに分担をして、手早く作業を進め、こちらも30分ほどで終了しました。おかげさまで、堤防がすっきりさわやかになりました。ありがとうございます。

9月9日(土)、前日まで台風が接近していましたが、当日は秋晴れとまではいきませんでした。雲の隙間から真っ青な空が見える天気となり、秋のPTA作業を実施することができました。作業内容は、校地南側の百々川の堤防の草刈りとその片づけです。西側は、クズのつるがだいぶ伸びていて刈りにくかったのですが、それでも、

